





2019年5月21日(火)、安黒務師をお招きして「ディスペンセーション主義の"聖書解釈法・教会論・終末論"を分析・評価する」のテーマで講演していただきました。健全な福音理解の視点にたって聖書を解釈すること、教会形成の業を担い続けること、終末論を理解すること・・・神学を現在学んでいる者として貴重な学びをさせていただきました。【新約聖書の光を通して旧約聖書を理解すること】。イエス・キリストの人格とみわざの証人として、排他的に陥ることなく、包括的な神学理解を実践してゆくことの大切さを理解し学ぶ良い機会でした。

専門科1年 須藤幹夫(同盟基督 名古屋福音伝道教会)



2019年4月29日(月・祝)、塾主催の第26回教会学校教師研修会では"賛美"について山本陽一郎講師から多角的に学び、「まず私たち自身が心から神様を賛美する」原点に立ち返らせていただきました。初の試みである「テーブルトーキング」では、様々な課題について分かち合う皆さんの姿に大きな励ましをいただきました。導いてくださった主に感謝します!! 子どもたちとの接点を求め学童、学習支援の働きに携わり始めた私の願いは、教会が日常的に子どもたちの良い居場所になることです。各教会で子どもたちのために様々な働きが起こされ、祝されるために、研修会がそのためにも用いられるように心から主に願っています。

基礎科4年 白川和志(同盟基督 豊橋ホサナキリスト教会)

# 新入塾生の紹介



### 教職志願者コース



庄司 好男 可児キリスト教会

今までずっと、個人伝道に重きを置いていました。ロゴス・ホープ号に乗船し、世界宣教に携わった時も同じでした。しかし乗船後、船の働きの紹介を全国の教会でする中、「神の羊の群れを支配することなく、模範となるよう牧しなさい」という御言葉に捉えられました。聖徒を整え、それぞれの伝道の地へと送り出したいという気持ちが大きくなっていきました。塾での学びが、牧師になる為の良い備えとなるよう、お祈り下さい。

#### 信徒奉仕者コース



近藤 徹津豊ヶ丘キリスト教会

信仰を持つ以前の私は自分の望むまま欲が私の心を支配していました。真理を求めていた時キリストに出会い信仰を持ちました。現在色々な分野で技術が進歩していますが、その根底となる魂には福音が必要です。福音をあまねく伝えることが、先に救われた者の使命と責任であると思います。道具も磨かなければ十分な働きをすることができません。神学塾での学びと訓練によって、主からの召しに応えていきたいと願っています。



田中 道子

私のような弱く罪深い者を東海聖書神学塾へと導いてくださった神様、迎えてくださった先生方 先輩方、祈り送り出してくださった教会の皆様、本当に感謝いたします。四十年前に神様の方に一 歩踏み出したものの長年の間フラフラしていた私を、神様は見捨てず、離さずにいてくださり、私 の中に「福音を話したい、伝えたい」という思いを与えてくださいました。「主よ。・・・その水 を私に下さい。」ヨハネ4章15節



伊藤 真実 大垣キリスト教会

主の御名を賛美申し上げます。今回信徒奉仕者コースに入塾させて頂くことになりました。大学在学中に献身の思いが与えられ、直接献身をする決心をいたしました。5年社会人として働き、今年度から東海聖書神学塾に入塾するように導かれました。神様から献身の思いが与えられた塾生との交わりと学びは、いつも刺激を受け、豊かな恵みの時となっています。5月に牧師との結婚に導かれ、牧師夫人としての歩みも始まりました。神学塾での学びが、献身者としての歩みの力となるよう、精一杯学ばせて頂きたいと願っております。よろしくお願いいたします。



中村 京子津豊ヶ丘キリスト教会

主に感謝。永い求道生活の後、信仰を頂いた私は、一人でも多くの方に本当の神様の事を知っていただきたい思いで一杯になりました。伝える為には、私自身が学ばなければ!の思いで、神学校の扉を叩きました。全くの白紙状態で神学生にならせて頂きましたから、先生はじめ、学友の皆様、先輩の方々にも迷惑をかけていると思いますが、これからもよろしくお願いします。そして、支えて下さっている教会の兄弟姉妹に感謝します。



野々垣 晶子

主の憐みによって、信徒奉仕者コースへの入塾がゆるされましたことを感謝致します。女性奉仕者コースで、イエス様の素晴らしさを教えて頂き、日々の歩みが支えられました。また、伝道への召しを再確認させて頂きました。家族の必要があり、不安、迷いもあります。しかし、素晴らしい学びの機会を頂いたことを主に、家族に、教会に、感謝し、喜びつつ、神様にお捧げしていきたいです。



東 浩子 知多のぞみキリスト教会

『あなたがたの間で良い働きを始められた方は、キリスト・イエスの日が来るまでにそれを完成させてくださると、私は確信しています。』ピリピ人への手紙1章6節

主の恵みと憐れみにより、2019年4月から信徒奉仕者コースでの学びをさせていただいています。 私は主人と共に教会に仕えさせていただき6年目になります。この数年間教会での奉仕において 『礼拝』・『教会』とは何か問われることがあり、神学塾での学びに一歩踏み出すように主に背中を 押していただきました。塾の学びを通して、益々主の愛を知り、主の御体である教会が健全に建て 上げられるための働きに加えていただきたいと思います。



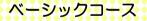
安田 浩子 羽島キリスト教会

「私は地では旅人です。あなたの仰せを私に隠さないでください。」詩篇 119 篇 19 節 私はこの春に女性奉仕者コースを修了させていただきました。二年間の学びはとても有意義で、 先生方が長年かかって研究された内容の深い講義に、自分の魂が癒されるという、この塾での学び でなければ決して経験できない時間を過ごさせていただきました。修了して今後は周りの方々にお 仕えしながら同時に信徒奉仕者コースで学ばせていただきます。どうぞよろしくお願い致します。



山口 友夢 三好キリスト教会

私は20歳で救われて、「神様のために働きたい」という願いをずっと持っておりました。入塾して、教理的にも、信仰的にもこのような充実した学びが出来る事をとても嬉しく思っております。 招いてくださった後藤先生を始め、私のために骨折ってくださった教会の皆様、何より、すばらしい出会いと、学びの時を与えてくださった神様に心から感謝しております。毎回の授業をとても楽しく学ばせていただいております。







川合 早智子 東海キリスト教会

自分にとっての理想の夫婦像、家庭像を目指していましたが現実はうまくいかず、悩みの中で導かれました。信仰生活に入ってからも長い年月、自己憐憫、高慢な心に打ち負かされて苦しみました。しかし神は真実なお方です。私を罪の縄目から解放し、回復させ、真の自由を得させるために通らせてくださった荒野の道であったと、今感謝し受け止めています。神学塾でのみことばの学びはチャレンジです。飢え渇き、主に求めていきます。



山下 仁己 春日井福音自由教会

2019年の春、私は東海聖書神学塾に入学しました。私は、自分自身の「聖書をもっと学びたい。」という想いから入塾したつもりでしたが、全ては違って全てが神様の導きだった事に気が付きました。それは、毎回の学びの中で更なる霊的な目が開かれ今まで以上に神の国マインドで生きる事が出来る様になってきているからです。これからの神様の更なる導きに期待をしつつ、いつも喜び、絶えず祈り、全ての事に感謝出来る者へと歩んでいきたいです。

## 2019年度 東海聖書神学塾 5月会計

憐れみ深い主の御名を心から讃美申し上げます。いつも東海聖書神学塾の働きのために祈り、ご支援下さり、誠にありがとうございます。去年は13名の卒業生を感謝と祈りをもって送り出させていただきました。そして、今年は専門科2名(1名は進級)、信徒奉仕者コース8名、ベーシックコース2名で、計11名が入塾されました。たくさんの卒業生を送り出させていただいた後に、新しい塾生がこのように与えられ、主の恵みに感謝しています。どうぞ、これからも覚えて下さり、とりなしのお祈りをよろしくお願い申し上げます。

I	収入の部		2019年5月31日現在	
	摘 要	2019年予算案	2019年5月収入	1-5月累計
1	前月分繰越金	578,581	2,364,068	578,581
2	教会·団体献金	2,300,000	211,000	1,052,770
3	個人献金	400,000	21,500	80,000
4	入塾卒業式献金	100,000	0	427,600
5	授業料指定献金	5,500,000	742,000	2,510,000
6	塾舎管理指定献金	400,000	90,000	220,000
7	公開講座献金	200,000	0	4,816
8	奨学金献金	100,000	0	0
9	CS教師研修会献金	250,000	93,587	93,587
10	入塾指定献金	300,000	0	0
11	運営·奨学金基金解約金	0	0	835,212
12	その他指定献金	100,000	12,500	72,500
13	雑収入	111,419	70,608	148,185
14	숨 計	10,340,000	3,605,263	6,023,251
П	支出の部			
	摘 要	2019年度予算案	2019年5月支出	1-5月累計
Α	塾債返済積立	2,200,000	100,000	500,000
В	センター管理基金	360,000	30,000	150,000
С	維持管理費	200,000	30,093	106,423
D	通信費	230,000	13,378	52,584
Ε	事務費	500,000	20,000	230,455
F	講師関係費	4,300,000	0	898,750
G	図書費	300,000	60,763	141,034
Η	実習研修(リトリート補助)	120,000	0	0
I	公開講座経費	80,000	30,000	30,000
J	運営基金積立金	300,000	0	0
K	教師研修費	150,000	0	151,688
L	奨学金基金積立	200,000	835,000	835,000
М	什器設備費	850,000	55,620	367,740
Ν	CS教師研修会経費	250,000	0	0
0	入塾事務広報費	50,000	0	0
Р	予備費	100,000	0	0
Q	総務費/貸付利子	150,000	13,127	139,854
R	雑支出	0	1,306	3,747
U	合 計	10,340,000	1,189,287	3,607,275
٧	次月繰越金	578,581	2,415,976	2,415,976
		会計奉仕者:東賢作		

### 教会 団体名 43名

一宮福音教会、愛知泉キリスト教会、芥見キリス ト教会、活けるキリスト一麦教会、活けるキリスト 守山一麦キリスト教会、稲沢キリスト教会、岩倉 キリスト教会、エヴァンゲリウムカントライ、近江聖 書教会、岡崎キリスト教会、海津キリスト教会、笠 松キリスト教会、春日井福音自由教会、金山キリ スト教会、富田キリスト教会、可児キリスト教 会、蒲郡キリスト教会、刈谷知立キリスト教会、 岐阜キリスト教会、北方キリスト教会、キリスト 者教師の会祈り会、栄聖書教会、自由ヶ丘キリス ト教会、信愛キリスト教会、祖父江キリスト教 会、千種キリスト教会、知多のぞみキリスト教 会、津豊ヶ丘キリスト教会、津バプテスト教会、 天白キリスト教会、東海福音放送協力会、同盟 福音基督教会、同盟福音 名古屋キリスト教会、 豊橋ホサナキリスト教会、名古屋グレイスキリスト 教会、名古屋西福音自由教会、名古屋猪子石キリ スト教会、名古屋朝祷会、名古屋福音自由教会、 日本イエス・キリスト教団 名古屋教会、羽島キリス ト教会、松阪コミュニティチャーチ、緑バプテ スト・キリスト教会

### 個人献金者 65名

天木秀緑子、石川真知子、伊藤和人、今泉真由美、井森隆司、岩田直子、岡村千恵、岡江保和、梶寛希、梶田明子、神谷正樹、鴨下彌、川合典子、川合早智子、木倉麻美、北野榮、小林孝雄、近藤徹、坂本尚代、相樂綾子、下山真理子、庄司好男、白川和志、菅沼カオル、杉浦浩、鈴木綾子、須藤幹夫、関口廣志、全志碩、高島史弘、武安宏樹、立花豊彦、田中道子、谷口真実、筑間秀治、辻本秀巳、土屋みのり、辻政信、寺谷明美、中村忍、中村京子、西岡浩子、野々垣晶子、野澤文子、橋本光美、早川恵三、東浩子、東賢作、保科義朝、程野美津子、三戸清子、宮井徹、宮田輝男、山田順哉、山内とく子、山口友夢、山下仁己、山下実、山本圭介、山川久子、湯澤英房、湯澤節子、吉村俊輔、渡邉智夫、渡邊博哉